

## 海外事務所 主な活動報告（令和5年10月）

## 《ワシントン州事務所》

神戸ビーフの需要拡大を図るため、和牛マスター輸出拡大コンソーシアムが、ロサンゼルスにて神戸ビーフの歴史や魅力のPR及び海外消費者の嗜好を踏まえた食べ方の提案等を行うプロモーションを実施。会場となった NIKUX（高級焼肉・ステーキレストラン）には、食肉流通事業者等約70人が来場した。

当事務所からは、観光パンフレットを参加者に配布し、兵庫の観光PRを実施した。今後とも、県産品等の販路拡大を目指す事業者らの取組を支援するとともに、連携を図っていきたい。

## ＜神戸ビーフ輸出拡大プロモーション＞

- 日程 10月23日(月)
- 場所 NIKUX（ロサンゼルス市）
- 参加者 約70人（食肉流通事業者、  
レストラン関係者等）



実演の様子

## 《パリ事務所》

今回で12回目となるマルセイユ秋祭りがマルセイユ市・在マルセイユ日本総領事館の共催で開催され、クレアパリ事務所と共同でブース出展し、兵庫の酒の試飲及び観光パンフレットの配布を行った。

当日は、毎年この秋祭りでの日本酒試飲を楽しみにしている大勢の人で賑わっており、日本酒の美味しさに触れ、兵庫県に行って日本酒を味わいたいとの関心が示された。

また、神戸市とマルセイユ市が姉妹都市という関係で、神戸・姫路など兵庫県に来たことがあるという人が多く、近く訪日旅行を計画中という人も多かった。来場者からは有名な観光地以外の場所を知りたい、自然に触れられる場所はどこかなど様々な質問があった。

## ＜マルセイユ秋祭りでの CLAIR パリ事務所との共同出展＞

- とき : 2023 (R5) 年9月30日(土)～10月1日(日)
- ところ : ボレリー公園植物園 (マルセイユ市)
- 来場者数 : 約12,000人



共同出展ブースに集まる来場者

## 《香港経済交流事務所》

ローカルの中華料理店をターゲットに兵庫の酒と食を PR する事業を当事務所が主催した。事業の実施には、中国調理師として最高位の国家資格「特級厨師」と本県内でのシェフ経験を有し、日本産食材を使った中華メニューの考案に長年尽力してきた尹達剛<sup>ワン・ダツゴン</sup>氏の協力を得た。食品は、ひょうごの美味し風土拡大協議会による今年度の香港プロモーション事業に応募した県産品や香港で開催された国際展示会へ出展された県産品等を用いて、尹氏がチャーハン等 9 品に腕を振るった。また兵庫の酒は、現地の各代理店担当者が直接 PR した。出席した岡田大使は、「日本にとって香港はとても大切なパートナー。香港の皆さんに兵庫県を訪れ、知識と関心を深めてもらいたい」と呼びかけた。

### <兵庫の酒と食の試食 PR 会の開催>

- 日 程 10 月 26 日 (木)
- 場 所 香港鰂魚涌
- 出席者 現地の料理店幹部・シェフ・バイヤー、  
現地の日本酒代理店各社、メディア、県内企業、  
岡田駐香港総領事 (大使)、支援専門家等 20 名



県産食材を活かした中華メニューを提案した